



## 2017年度前期 受講生募集開始 !!



### ☆今年前期は、さらに充実した53の講座・ワークショップを開講いたします

詳細は「講座のご案内」パンフレットをご参照ください。改編した箇所をご案内いたします。

- 「建築と都市」講座をプラザでリニューアル開講します。  
「イタリアの都市と建築」をテーマに、気鋭の研究者にイタリア都市・建築史の最前線の研究成果を存分に語っていただきます。
- 「科学」WSはサイエンスウェンズデイの開講の曜日と時間を変更します。  
テーマは『生命のしくみ、基礎の基礎から先端研究まで』です。  
開講日は月曜日、時間は午後15:00~17:00に設定。お茶の水女子大学にてDNAやタンパク質の実験を体験します。
- 「みどり学（エクセレント）」を「山の自然学」講座に名称変更いたします。  
植物や湧水等がなぜそこにあるか、地形・地質・気候・水などとの関係性を学びます。講座の半分は野外で、残り半分はその時々のお話を紹介します。



**受講申込み期間 1月10日（火）～2月24日（金）**

### ☆「受講説明会」を開催します—是非、お友だちやお仲間をご紹介ください—

場 所	麻生市民館	生涯学習 プラザ	多摩市民館	高津市民館	中原市民館	ミュージア 川 崎
教 室	視聴覚室	301会議室	第1会議室	第1会議室	第1会議室	研修室2
日 時	1/23(月)	1/25(水)	1/26(木)	1/31(火)	2/1(水)	2/3(金)
時 間	13:30~ 15:00	13:30~ 15:00	13:30~ 15:00	13:30~ 15:00	13:30~ 15:00	13:30~ 15:00
定 員	40名	72名	40名	40名	30名	48名

○事前の申し込みはいりません。参加料は無料です。

○2016年度後期現在のアカデミー受講生が、新たにご友人やご家族などアカデミーの受講を希望されている方をご紹介いただき、その方が、2017年度前期講座を申込みいただいた場合に、受講料納入の確認後ご紹介者と紹介された新規受講生それぞれに記念品をさしあげます。詳細については事務局へお問い合わせください。



## ☆理事会の報告 12月12日（月） 15：30～17：45 開催

報告事項：19件 審議事項：2件

### ▼主な報告事項

- ・16年度後期受講者数確定
- ・第4回かきうら企画・編成会議について
- ・部会長会議の報告について
- ・フェスタ'16の結果報告について
- ・後期運営代表世話人会議について
- ・受講生のつどいの開催について

### ▼主な審議事項

- ・寄附金募集活動について
- ・NPO正会員募集キャンペーンについて

▼報告事項では、17年度前期の開講にむけた準備の状況や、11月に実施されたフェスタの結果、12月7日に開催された運営代表世話人会議等について報告がなされました。

▼審議事項では、認定NPO法人の総会での議決権を有する正会員募集とご寄附のお願いについて議論を重ねました。



## ☆2016年度後期運営代表世話人会議 開催される！

16年度後期運営代表世話人会議が12月7日（水）15時30分より開催され、各講座・WSから代表世話人（代理出席者を含む）19名、NPO側から役員10名、計29名の出席で行われました。

第一部ではNPO側から次のように報告されました。

- ① 収支報告、寄附協力をお願い  
16年度前期収支損益は予算比微増であった。その結果、通期見込みで若干の赤字を半分に縮減できる見通しとなる。寄附については、厳しい現状に鑑み引き続いての協力をお願いしたい。
- ② フェスタの報告と次回に向けての反省  
好天にも恵まれ大盛況であった。来場者の増加にも関わらず経費は昨年以下に収まった。反省点として、来場者の誘導に問題を残したので、次回は工夫し改善したい。
- ③ 17年度前期講座開講  
抽選制度など運営上のルール変更については、NPO側から運営代表世話人へ確実に届くよう伝達する。



第二部では参加者全員が6グループに分かれて討議が行われ、各グループから要望、提案がなされました。主なものとして

- ① 後継運営代表世話人の確保の難しさは、ほとんどの講座での共通の悩みであり、お互いに情報交換を行いながら解決策を見出していく。
- ② 募集期間終了後もパンフレット設置用専用ラックを有効活用する。
- ③ 野外講座に必要な発信機、教室で使用のプロジェクター設置台等什器、備品の充実を図って欲しい。

前回から約半年振りに一堂に会した有意義な会議でした。今後とも講座運営の上で、新規提案、あるいは改善すべき具体的な提案ができるようNPO、代表世話人が一体となり取り進めて行くことを確認できた会議でもありました。



グループに分かれての討議風景

## 話題の講座の紹介

### ★人間学 講座・WS “生・老・病・死” 深く考えてみよう

代表世話人 折居 晃一

今期の人間学講座のテーマは「生・老・病・死の哲学」です。人生の“生・老・病・死”をどのように受け止め、対応してゆくかをユニークな講師陣が多様な観点から論じてゆくような構成になっています。枝葉末節にこだわらず、全体的な見地から分かり易く話していただき、これを受けて受講生の皆様が自分なりに生き方の中に取り入れていただければと願っています。

ワークショップ（WS）は“能・狂言の世界を味わう”です。前半は代表的な能・狂言をDVDで鑑賞しながら鳥居先生から背景や演技の見方の説明を受け、後半は自由な意見交換を行っています。特に女性たちが活発に発言され、話題が尽きることはありません。17年度前期のWSは『徒然草』を現代思想として読む”です。竹内整一先生が担当され、1年かけて『徒然草』全段を読み通す予定です。興味ある方々の参加をお待ちしています。



兼好法師

### ★地域協働・企業連携講座 川崎にはこんな凄い企業や人がいる 再発見！

担当理事 倉本 明

この講座は「地域社会に貢献している川崎の会社と人々」をテーマに、生涯学習財団とアカデミーが協働で企画運営を行なっている講座の一つです。

平成10年後期からかぞえて現在13期目を迎え、講師として協力いただいた企業や人は延べにして130件にもなります。川崎には大企業、中小企業を問わず、ご紹介したい先端事業や団体、個人はまだまだ沢山あります。

これらを10人ほどの世話人の目で発掘し、講師の依頼から講座運営までを行なっています。每期3回ほどは現地に出かけ「百聞は一見に如かず」を体験して頂いています。

皆さま是非、受講してみてください。とにかく毎回新鮮な驚きと発見にわくわくする講座です。



人形劇団ひとみ座  
の70年



燃料電池車  
トヨタ「MIRAI」

### ★地域連携部会の紹介

部会長 吉松 岳史

部会の活動目的は、地域の行政機関、大学、企業、社会活動団体と連携することにより、人と人との触れ合いや学習への意欲に応えるアカデミーの事業の幅を広げ、地域の皆様とのより強固な絆を築くことにあります。メンバーは理事6名で、次のような活動を行っています。

①地域特別講座：地域への均等な貢献を図るため、受講生の少ない川崎区・幸区の皆様を主な対象とした特別講座を2回開催しました。会場を川崎区の会場とし、テーマも両区に身近なものとししました。アカデミーをより多くの皆様に知って頂くことが出来ればと思います。②行政連携：宮前市民館との連携で新規講座を開設しました。これにより、宮前区や田園都市線沿線の皆様の受講が便利になればと思います。連携により教室の確保もできました。③大学連携：川崎には明治・専修・慶応などの総合大学をはじめ音楽・映画大学、医科大学等の大学があります。これらの大学と連携し、地域の皆様に特徴ある講座を提供できればと思います。④企業連携：富士通、東芝など多くの企業と連携した講座を摸索しています。⑤社会活動団体との連携：アカデミーの在校・卒業生が学習成果を活かし様々な活動を行っています。これらの団体のご協力を得て、子どもを対象とした川崎市の寺子屋事業への協力を行っています。





## ★第9回「受講生のつどい」ご案内

開催日 2017年3月3日（金）  
 時間 13:00～16:30（予定）  
 会場 川崎市生涯学習プラザ 401大会議室  
 ◎お申込みは不要、参加費無料



受講生の皆さんと講師の先生方との交流、受講生同志の親睦・交流をはかり、次年度の更なる活動を目指して今年度も「受講生のつどい」を開催します。今年度からは毎年修了式が行われます。

今回は落語家の竹廻家寿々女さんをお招きしました。他にも参加型アトラクションや懇談の時間など楽しいイベントが盛りだくさんです。

受講生の皆さまの参加で先生方との交流も深めながら、『つどい』を大いに楽しみましょう！！ご来場をお待ちしております。

第9回受講生のつどい実行委員会

## ★“受講生の声” 環境とみどり講座 「環境問題の学習と実践」

受講生 八木 洋一

アカデミーの講座・ワークショップを受講し始めて10年になりました。その間「環境とみどり」一筋です。環境の問題は幅が広く、それに対応した多彩な講師の先生方の講義、身近な環境をより深く追及するワークショップに、すっかりはまってしまいました。そして、ここで学んだことを少しでも地域に役立てたいと考え、地球温暖化防止のためのボランティア活動も続けています。



出前授業の風景

今は、出前授業や、エコライフチャレンジ活動等、小学生への環境意識の普及と啓発を中心に活動しています。将来を担う子どもたちと接することは楽しいです。また、この間には多くの友人もでき、皆さんと第2の人生をエンジョイしています。

### 編集後記

◆今年には米国を始め世界主要国の元首が交代する可能性があります。従って世界の政治・経済が激変する懸念があります。しかしながら何事にも変化させるべきもの（流行）と変えてはならないもの（不易）があるはずで

我がかわさき市民アカデミーにとっても「不易流行」が何であるかを考えてみるよい年ではないでしょうか。

◆「高齢者」の定義が変更されるかも知れません。「高齢者」は75歳以上に65歳から75歳未満は「准高齢者」だそうです。「准高齢者」に格下げとなるわが身としては名称変更よりはその裏に潜む意図が気になる次第です。 編集委員

### 認定 NPO 法人

かわさき市民アカデミー

発行人 広報部会

編集人 かわら版編集委員会

川崎市中原区今井南町 28-41  
 川崎市生涯学習プラザ 3F

電話: 044-733-5590

FAX 044-722-5761

問合せメールアドレス

info@npoacademy.jp

ホームページ

http://npoacademy.jp/